

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和4年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	あきる野市民プール	指定管理者	シンコースポーツ・アズビル 共同事業体
指定期間	令和4年4月1日から 令和9年3月31日まで	担当課	スポーツ推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	336	171	50.9%	
	延べ利用者数 (人)	53,045	18,072	34.1%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	90	23	25.6%
		自主事業 (回)	740	263	35.5%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	57,615,500	28,807,746	50.0%
		利用料金収入(売上) (円)	7,182,500	3,212,100	44.7%
		自主事業収入 (円)	13,600,000	3,017,805	22.2%
		その他の収入 (円)	0	0	0%
	収入計 (円) …①		78,398,000	35,037,651	44.7%
	支出	人件費 (円)	12,296,000	5,734,836	46.6%
		維持管理経費 (円)	34,221,080	18,385,624	53.7%
		自主事業関係経費 (円)	5,815,000	988,715	17.0%
		その他の支出 (円)	21,730,920	10,198,976	46.9%
	支出計 (円) …②		74,063,000	35,308,151	47.7%
	収支 (①-②) (円) …③		4,335,000	△270,500	-%
	諸経費 (本社運営費など) …④		-	-	-%
総収支 (③-④) (円)		4,335,000	△270,500	-%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>○開館日数 上半期は171日間開館しました。なお、換水清掃のため8月1日から8月3日までの3日間、屋内プールを休業しました。</p> <p>○利用者数 個人利用者数15,231人、団体利用者数2,841人で合計18,072人であり、年間の計画に対して34.1%の達成率となりました。6月から新型コロナ対策の緩和を実施したことにより、延べ利用者数の前年同一期との比較は207.2%となっています。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>○必須事業 ワンポイントアドバイスは4月から、エンジョイ水中運動、障がい者水泳教室は9月から開始し、実施しました。</p> <p>○自主事業 4月から7月までは開催教室を絞り開催しました。9月からはアクアピクス系を含めた全教室の開催を開始しました。</p> <p>物品販売は、スイミングキャップや水着、ゴーグル等の水泳用品を中心に販売を実施しました。今後取扱商品を検討し、利用者の利便性向上を目指します。</p> <p>自動販売機については、通常どおりの販売を行いました。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>○収入 利用料金収入は年間計画に対し44.7%となっており、4月から段階的に制限を解除したことにより、利用者が平成30年度の同一期に対し約76%程度まで戻ったため、おおむね計画どおりに推移しています。</p> <p>自主事業収入は対計画比率が低い水準にあるため、下半期は更なる広報活動を行い収入増につなげます。</p> <p>○支出 年間計画の総支出に対し47.7%となっており、おおむね計画どおりに推移しています。</p> <p>※物販、教室等は、自主事業収入及び自主事業経費に含まれてお</p>
--	---	---

		ります。
所管課の評価（指摘事項）		
<p>【開館日数・利用者数について】 前年の利用者数と比較すると、大幅に増加しており、利用制限の緩和が計画的に進められていることが伺えます。引き続き、利用者数の回復に向けた、施策の検討及び実行に努めてください。</p>	<p>【事業の実施状況について】 各事業が計画的に再開されています。新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、利用者の安全に努めてください。</p>	<p>【収支状況について】 収入・支出ともに年間計画に対して概ね計画どおりであり、利用制限の緩和や事業の再開がスムーズに実施できたものと考えます。ただし、自主事業については対計画比率が低い水準となっているため、改善できるよう努めてください。</p>

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	7人 人員配置計画、実地、出勤簿	7人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	1% 人員配置計画	9% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善

個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>総利用者数は18,072人で、前年同一期と比較して207.2%となりました。なお、今年度は、4月から新型コロナウイルス感染防止対策として、実施していた個人利用の予約制を取りやめるなど、制限を解除しております。</p> <p>自主事業については、教室事業を4月から回数を絞り開催し、9月からはアクアビクス系を含めた全教室を再開し、エンジョイ水中運動、障がい者水泳教室、ワンポイントレッスンの必須事業も再開しています。物品販売商品の品目は、水泳帽、水着、ゴーグル等を中心に販売を行いました。今後は利用者の利便性を考慮した商品や、食品など多岐にわたって取り扱う商品を増やして利用者の利便性の向上や収入増を目指してまいります。</p> <p>収支状況においては、利用制限解除の周知が4月頃にはうまく広まっていなかったものの、新聞折り込み広告を打つなどの対策を講じたことにより、個人利用の収入は計画金額に対して44.7%となり、概ね計画どおりの数値であるが、自主事業収入については計画金額に対して22.2%となり、低い水準となっています。</p> <p>支出につきましては、燃料費高騰があり水光熱費がかさんでいるものの、節電対策を講じ使用電気を抑えるよう努力しております。総支出ではほぼ計画どおりの支出となっています。今後も再開できるイベントなどを考慮し、感染状況を鑑みながら安心して気軽に利用できる施設を目指し運営を行ってまいります。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>総利用者数は対前年では増加しているが、対計画比率においては34.1%となっており、改善の余地があると考えます。一方で、収入面では利用料金収入が対計画比率で44.7%となり、去年同期（9.5%）と比較して増加傾向にある。自主事業収入は対計画比率で22.2%となり、去年同期（4.7%）と比較すると増加傾向にあるが、対計画比率では低い水準となっているため、自主事業収入の改善に努めてください。支出面では利用者に支障のない範囲で引き続き節電対策を実施するなど経費の抑制に努めてください。</p>